



じんけんへいわしりょうかん
人権平和資料館だより

ねん れいわ ねん がつ
2022年 (令和4年) 1月

HUMAN RIGHTS & PEACE

だい ごう
第272号

〒720-0061

ふくやましまるのうち
福山市丸之内1-1-1

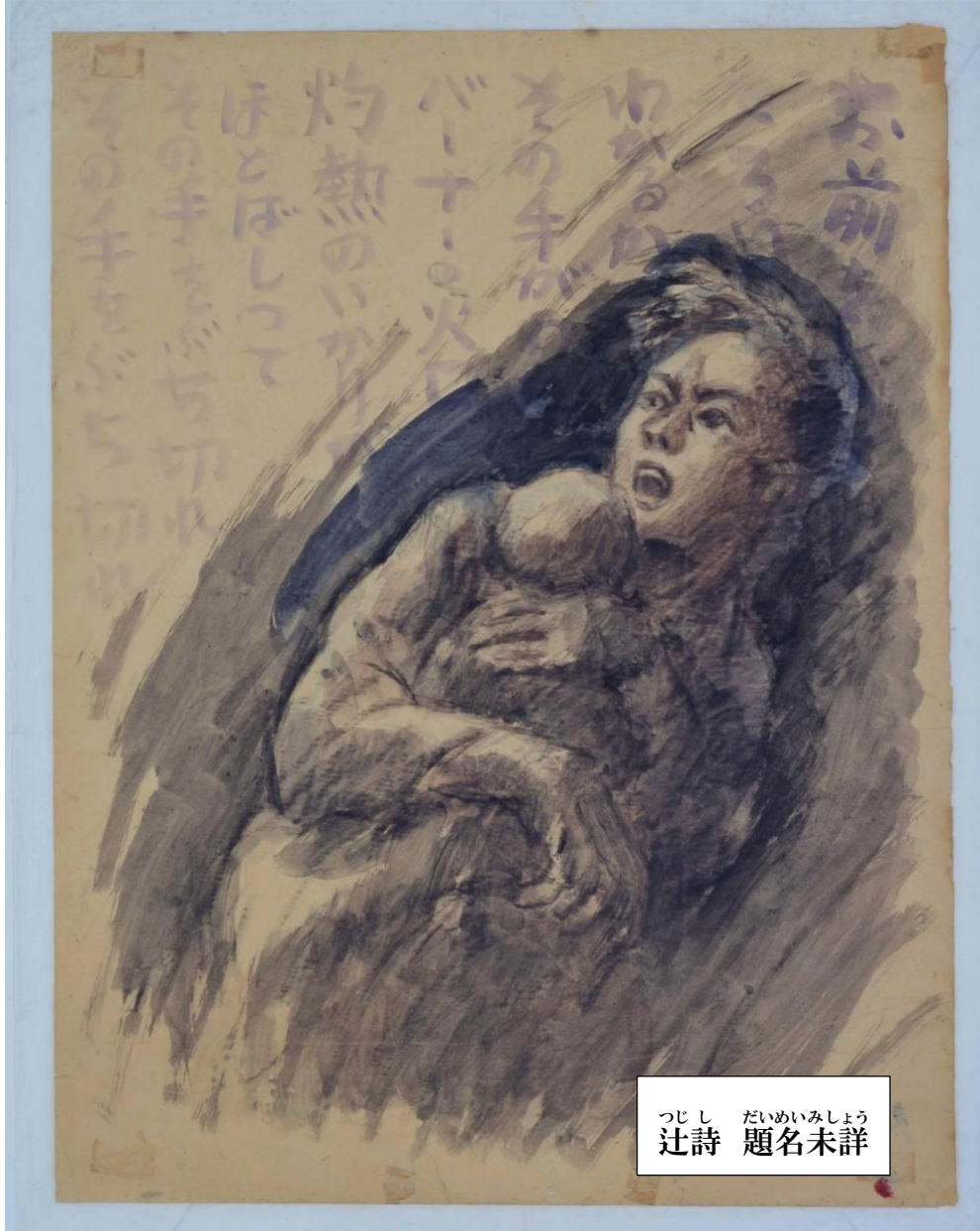
TEL 924-6789

FAX 924-6850

じんけん へいわ
人権と平和は

せいせき
21世紀のキーワード

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp



つじし だいめいみしょう
辻詩 題名未詳

はんせんしがじんしこくごろう せかい 反戦詩人四國五郎の世界

だい にぶ つじし へん 第二部「辻詩」編

きかん
期間

が につ にか が につ につ
1月18日(火)~3月27日(日)

つじし 「辻詩」とは

しこくごろう ねん しょうわ ねん がつ しじん とうげさんきち げんぱくししゅう さくしゃ
四國五郎は、1949年(昭和24年)9月に、詩人の 峠三吉(『原爆詩集』の作者)
であ と出会い、「われらの詩の会」に参加して以降は、雑誌の表紙や挿絵の活動が増えま
した。「辻詩」は 峠三吉との協働で始めた活動で、新聞紙大の1枚紙に、

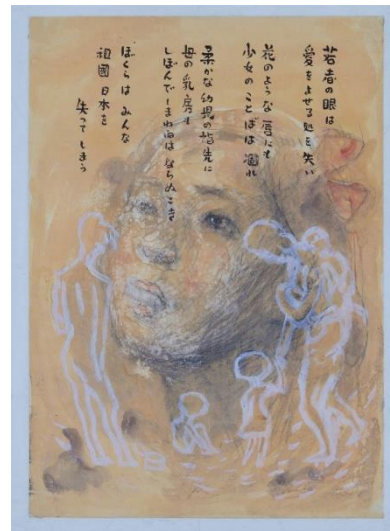
うらぬらぶ
裏面に続く

峠 たちが詩を書き、四國が絵を描いたもので、一種のメッセージを伝えるポスター
 ーでした。当時GHQ（連合軍最高司令官総司令部）などの統制下の中で、監視を
 逃れつつ、大衆に訴えかけるために、壁や電柱などに貼って注目してもらい、横
 やりが入る前に、サツとはがして別の場所に貼るということを繰り返しました。19
 50年（昭和25年）末から峠が死ぬ1953年（昭和28年）3月まで約150
 枚から200枚が作られました。本展は現存する14枚を中心に展示します。
 戦争の悲惨さを体験し弾圧に負けずに平和を訴え続けた四國の熱い思いを通して、
 戦争の悲惨さ、平和の大切さを考えます。

つじし さくひん
辻詩作品より



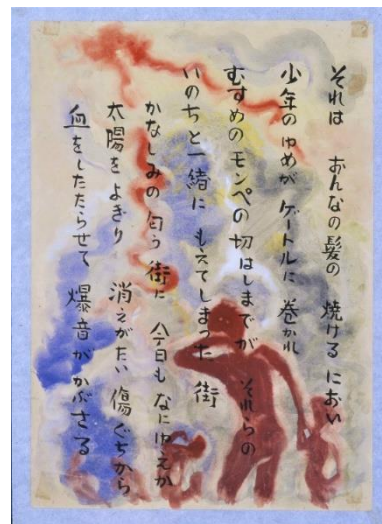
なせに
1950年～1952年



若者の目は
制作年は不明



ちまた
巷にて
1950年～1952年



それは女の髪
1950年～1952年

講演会：『辻詩』～四國五郎の反戦平和運動～

日 時：2月6日（日） 13:30～15:00

講師：四國 光さん 四國五郎長男

場所：福山市人権平和資料館

にゅうじょう むりょう
入場無料